

未来を切り拓く資質・能力を育む高校教育推進事業 授業改善セミナー

教科指導講座報告

道北ブロック
地理歴史科・公民科

令和元年11月14日
(主管教育局 上川教育局)

令和元年11月14日(木)、旭川永嶺高校を会場に授業改善セミナー(教科指導講座)を開催しました。道北ブロックの各管内からスペシャリスト5名、中学校の先生4名を含む27名の参加がありました。本講座の実施内容などを紹介しますので、先生方の授業改善の参考として御活用いただければと存じます。

教科指導講座の概要

テーマ「『主体的・対話的で深い学び』の実現に向けた授業改善」

1 説明 新学習指導要領に関する説明

地理歴史科及び公民科における科目の履修の順序性や、各科目の構成・内容についての説明

2 研究授業及び研究協議

授業者 旭川永嶺高校 坂 和彦 教諭(スペシャリスト)
科目等 政治・経済: 単元「労使関係と労働条件の改善」(3年次)

研究授業

参加者は、生徒の活動に注目し、学習指導案に「学びが深まった場面」や「学びが不足していた場面」を記入



生徒へのインタビュー

参加者は、授業終了後に、生徒に「何を理解できたか」などをインタビューし、生徒の立場から「学びの深まり」を確認



研究協議

参加者は、グループに分かれ、拡大指導案を用いて、本時の授業を時系列で分析し、学びを深める方策などを協議



3 スペシャリストによる実践発表

世界史: 綾 如永 教諭(旭川東高校) 地理: 飯岡 寛治 教諭(旭川西高校)
日本史: 内海 景憲 教諭(名寄高校) 現代社会: 宮崎啓一郎 教諭(旭川北高校)

4 演習・協議 教材づくりに生かせる情報通信ネットワークの活用

パソコン室において、「アジア歴史資料センター」や「地理院地図」、「政府統計の総合窓口」など様々なウェブサイトの使い方についての演習・協議



▲アジア歴史資料センター



▲政府統計の総合窓口

本講座の実施により期待される成果

課題解決に向けた「主体的・対話的で深い学び」の実現(「アクティブ・ラーニング」の視点からの授業改善)、実践的な「教科指導力」の向上、ICTの活用、各学校における授業改善の視点の拡大

教科指導講座の実施状況

スペシャリストの発表内容

世界史：綾教諭

テストにおける論述問題（思考力の深化）

ある特定の地域の歴史を遡る時、大きく時代が転換する時期をいくつか見いだすことができる。

中国の歴史においては、前漢王朝の武帝の時代を一つの転換期と見なす見方がある。この武帝の時代はどのような意味で転換期と考えることができるのか、下記の語句を必ず1度は使用して、統治の在り方の側面と社会・経済の側面を関係づけながら、300字程度で説明しなさい。その際、使用した語句に下線を引きなさい。

（※本考査の題意3、問題4を参照してもよい。）

経緯 政治的側面 漢・魏・呉の時代 漢書 九章算術

世界史における地理や日本史との融合を意識した授業展開や、思考力の深化を促すための時代の転換を考察する論述問題などの授業実践について紹介いただきました。

日本史：内海教諭

まとめ(リフレクションシート)



授業内容についてkeywordを用いて、3～4行で記述する。

目的：授業内容の振り返り
知識・技能の習得
＋
生徒の理解度チェック



復習や史料読解など目的に応じてペアワークを使い分ける学習指導や、リフレクションシートを活用して知識・技能の習得を図る授業実践について紹介いただきました。

地理：飯岡教諭

<地理B授業モデル>

2 プレゼンテーションソフトでの説明（15分）

【双方向のやりとりを重視】

生徒に発問

プレゼンテーションソフトを活用した教師と生徒の双方向のやりとりを重視した授業展開や、生徒同士の共同学習によりセンター試験の問題に取り組ませる授業実践について紹介いただきました。

現代社会：宮崎教諭

授業実践の分析

ねらい
「歌詞をきっかけに、今、自分が生きる
青年期や心理について深く考察する。」

興味！
他の意見！

【良かった点】

？教材ややり方として、興味をもて取り組んでいた。
？自分ごととしてとらえやすかったため、深く思考していた。
？他の意見を聞くことで、さらに深まっている人が予想以上にいた。

【課題と改善点】

？選曲が古かった。
？もっとシンプルに考えられる問いも入れるべきだった。
？同じような意見はかなりのグループもあり、他の意見による深まりがあまりないグループもあった。

現代社会の諸課題について、生徒同士の対話を通して、違った価値観や立場からの意見を聞くことにより、深い学びに繋げる授業実践について紹介いただきました。

教科指導講座参加者の声

参加者の声

- 授業において「問い」を設定することが重要であると考えていましたが、今回様々な取組を聞いて大変参考になった。
- 久しぶりの参加でしたが、異動して環境が変わる中で、授業改善のヒントをたくさんいただいたと思います。
- 教科担当が一人しかいないので、他校の実践例を知ることができ、大変良かったです。

参加者アンケートの結果（一部）

- 紹介した教材や指導方法は、活用できますか
 - ・大いに活用できる 51.9%
 - ・活用できる 48.1%
- 講座は授業実践力の向上に役立ちましたか
 - ・大いに役立った 55.6%
 - ・役立った 44.4%

今回のこの報告は、次のウェブページに掲載しております。

<上川教育局ウェブページURL>

<http://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk/kkk/index.htm>